

ゼミ活動報告

「平成 29 年度 卒業旅行 in 島根 2 日目」

氏名 東浦智哉

卒業旅行 2 日目はいよいよ出雲観光です。今回の旅行で一番のメインイベントがやってきました。歴史が元々好きだったので、出雲大社に行くのが旅行前から楽しみでした。出雲大社以外にも寄り道をして、少しバタバタしましたが、出雲を満喫できた 1 日でした。

1 日目は夜遅くまで全員でゲームをしていたので、一番遅い時間の 8 時に朝食を食べました。私は疲れて眠たかったですが、朝からのどぐろを食べて元気が湧いてきました。先生とよこちんを見ると、いつも通りもりもり白ご飯を食べていて、流石だなと思いました。その後、宿の送迎バスに乗って駅へ向かい、松江に移動してレンタカーを借りて出雲に出発しました。旅行前は雪や路面の状態を心配していましたが、青空の広がる快晴でドライブ日和でした。流石、旅行はすべて晴れの宮川ゼミですね。(笑) 旅行前の心配が嘘のようでした。松江を出て少しすると、左手には宍道湖のきれいな景色が広がっていたので、車を停めて湖畔で記念撮影を行いました。不安定な足場にビビりまくっていた鮫ちゃんの姿が印象的でした。(笑)



湖畔の景色を楽しんだ後、車を走らせ再び出雲へ向かいました。その道中、先生が朝食の時におっしゃっていた、オレンジの瓦と松の防風林のある家をみんなで探しながら景色を楽しんでいました。出雲近づくに連れてその数は増えていき、瓦の色つやが良くなってい

たような気がします。そして、景色を楽しんでいるうちに出雲に到着しました。昼食は予約していた「八雲そば」という出雲そばの有名なお店でいただきました。私は三色割子を注文しました。とろろ、たまご、天かすと違う味のそばを楽しめて腹八分ぐらいで私はちょうどよかったです。しかし、先生には割子そばは少なかったようです。(笑)

昼食後はガイドさんに案内してもらっていよいよ出雲大社に参拝です。ガイドさんによると、出雲大社は 60 年ごとに式年遷宮を行うのですが、伊勢神宮とは違い、建物を新しくするのではなく、檜の皮の屋根を新しく張り替えるそうで、数年前に新しくなってきれいな屋根を見ることができました。そのほかにも、本殿の高さが元々 96 メートルあったなど出雲大社に関するさまざまな知識を聞くことが出来て楽しかったです。ガイド中に本殿にお参りした際、先生が絵馬を買ってくださり、ゼミ生の幸せを願って、5 期生全員の名前を

添えて奉納しました。



出雲大社の参拝が終わったあと、少しお土産をみてからガイドさんにお勧めされた日御碕灯台へ向かいしました。向かっているときは少し曇っていたのですが、日御碕に到着した時には晴れてきて、雲間から光が差すきれいな景色を見ることが出来ました。岬から見える海と崖に打ち付ける波はきれいで迫力満点でした。

そんな景色を楽しみつつ、先生が崖で片足バランスをはじめ、わざと落ちたふりをしたり、2時間サスペンスのラストシーンの真似をしたりとみんなはしゃいでいました。(笑)さすがに、先生の崖での落ちたふりはひやひやしながら見ていました。崖からの景色に満足してしまったのか、結局灯台に上ったのは私とやなぎ一、にっしー、よこちんだけでした。灯台の頂上は真下を見るとほとんど海で、風もとても強かったので私とよこちんはかなりビビっていました。しかし、女子二人は普通に景色を楽しんでいて、5期生女子の強さを再確認しました。(笑)



日御碕を出発するとレンタカーの返却時間が迫っていて、かなりバタバタしましたが無事返却して旅館に到着しました。旅館に帰ってすぐに夕食をとりました。冬合宿から海鮮づくしだったので、国産和牛が出てきてみんな嬉しそうでした。しかし、あの国産和牛の産地は一体どこだったのでしょか？(笑)夕食後はみんな、男子部屋に集合してオリンピックの女子カーリングの日韓戦をワイワイ応援しながら観戦しました。私は全然ルールも戦略もわからなかったのですが、予選からすべての試合を見ていたよこちんのテレビの解説を先回りする解説のおかげで楽しく観戦することが出来ました。予選を見ただけで理解できていたよこちんはすごいなと思いました。試合後は解散して2日目は終わりました。

2日目は1日目とは打って変わって動き回ってハードな1日でしたが、いつも通り笑顔の絶えない、ふんわりとした雰囲気が出雲を満喫できた5期生らしい充実した1日だったと思います。最後のカーリング観戦で盛り上がるのも5期生らしさが出ていたと思います。宮川先生、5期生のみなさん、本当にありがとうございました！